

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.139 (2020年12月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会



一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースは、マイクログリッド関連の記事を3本入れました。カリフォルニア州が様々な試みをしています。石炭火力発電所の閉鎖とガス火力発電所の課題についても3本紹介します。そして Amazon が本格的に電動バンによる配送に踏み出すようです。
- ・国内ニュースは、引き続き、次世代スマートメーター制度および石炭火力フェードアウトの議論に注目します。10月号より連載している容量市場 2020 年度メインオークション結果に関する考察は、提言をさせていただきました。

目次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	カリフォルニア州の市がマイクログリッドの新モデルをテスト	- 1 -
1.2	水素ベースのエネルギーストレージがギリシャのマイクログリッドで活躍	- 2 -
1.3	Fluence がグリッドソフトウェアのベンチャー企業、AMS を買収	- 2 -
1.4	Vistra が MISO に異議を唱え、6.8GW の石炭火力発電所を閉鎖へ	- 3 -
1.5	あるレポートが PJM 管内での新設ガス火力発電所への課題を強調	- 4 -
1.6	カリフォルニア州公立学校が PV+バッテリーのバックアップを装備、経費も縮減..	- 4 -
1.7	砂糖キビエタノール副産物由来のバイオガスプラントがブラジルで誕生	- 5 -
1.8	Amazon が Rivian 製の新型特注配送バンの概要を発表	- 6 -
1.9	NJ Transit がガス火力発電所計画を、よりクリーンなマイクログリッドへ変更	- 7 -
1.10	カンザス州最高裁はソーラーフィー棄却、電力会社は新たなチャージ新設を模索	- 7 -
2	国内ニュース	- 9 -
2.1	今月の電力システムの制度改革の動向 Watching	- 9 -
2.2	容量市場 2020 年度メインオークション結果に関する考察（その3）	- 11 -
3	事務局後記：ENEX 探訪記	- 15 -